

氏名	周 致霆	所属	材料システム工学科	職位	准教授
----	------	----	-----------	----	-----

職務	項目例	割合【%】	活動内容
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40 1. 前期に本科専門2科目と専攻科1科目、後期に本科専門3科目実験1科目と専攻科1科目の授業を行う。 2. 各科目のWebClassを開設するとともにTeamsクラスも開設する。スライド等を事前に示し、予習・復習を習慣化する環境を整える。 3. 卒論生4名、専攻科生2名の研究指導を行う。 4. 学会に参加する。
		実績	
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	10 1. 従来から校務で進めている純マグネシウムの冷間圧延挙動・アルミニウムネジの疲労に関する研究・変形できるセラミックスについて本科生とともに進める。 2. 九州大学との共同研究でベイナイトの生成に関する研究・アルミニウムネジの締結クリープについて専攻科生とともに進める。 3. 科研費の申請を行う。 4. 論文を1報発表する。 5. 学会に参加する。
		実績	
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	20 1. 4Mの担任として学生の生活指導を行う。 2. 硬式テニス(代表顧問)・写真部(代表顧問)として普段の活動指導と遠征に随行する。 3. 起業家工房(物質)の指導を行う。
		実績	
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	20 1. 4Mの担任としてクラス運営に関わる校務・インターンシップ・工場見学旅行を行う。 2. 担任会や外国人留学生委員会に参加する。 3. 寮務委員として寮運営に関する課題の検討や実施を担う 4. KIS評価員として他高専の評価を行う。
		実績	
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	10 1. 1日体験入学のサポートを行う。 2. 鳥栖市中学校出前授業を行う。
		実績	

教員業務内容報告書

報告者氏名		周 致 霆		所属	材料	職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画			実績			記載事項例		
	エフォート	内容		エフォート	内容(計画からの変更点)				
教育	40	材料システム工学入門(0.2)・情報処理1(1)・金属物理学2(1)・情報処理2(0.5)・材料評価学(2)・高温強度学(2)・物質工学概論(0.5)・材料システム実験2(3)・専門基礎(材料システムコース)(2) 本科(4)・専攻科(1)・九大連携(1) 金属物理学2のPBL授業化		40	計画通り実施した。		担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指導 学生数 教育方法改善 内容		
研究	10	論文・1報 学会発表・4件 九州大学(共同研究) 芝浦工大・大分大学(共同研究) フルテック(共同研究)		10	フルテックとの共同研究の準備が整わなかった。 それ以外は計画通り実施した。		論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費		
学生生活指導	15	硬式テニス部(代表顧問) 九州沖縄地区高専大会・運営 写真部(代表顧問) 写真甲子園 高専インカレチャレンジ4		10	計画通り実施した		クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	3M担任 寮務委員 外国人留学生委員会 担任会 KIS評価員 2023連携推進メンバー(応募中)		20	計画通り実施した。		主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	15	日本金属学会・軽金属協会・電気化学会 鳥栖市中学校出前授業 KOSENブランディング推進WG NEE企画WG 関西蓄電池人財育成等コンソーシアム 1日体験入学		15	計画通り実施した。		所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。